

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成29年9月末の統計値です

刑法犯発生状況

四市一町合計 **2144** 件
(前年同期比**5.4%**減)

筑紫地区全体で刑法犯件数は減少していますが、侵入盗は、未だに多発傾向にあります。外出する際は、短時間で帰宅する場合でも必ずカギをかけましょう。また、ワンドア・ツーロックを心掛け、補助錠を取り付けたり、センサーライトや警報機を取り付けたりするなど、更なる防犯意識の向上に努めましょう。

人身事故発生状況

四市一町合計 **1995** 件
(前年同期比**6.4%**減)

筑紫地区全体では減少傾向にあります。しかし、高齢者による道路横断中の事故が多発しています。道路を横断する際は横断歩道を渡りましょう。また、横断歩道のない道路では「斜め横断」をせず、最短距離で渡り、車道を歩く時間を短くしましょう。

火災発生状況

四市一町合計 **71** 件
(前年同期比**7.5%**増)

筑紫地区全体で増加しています。火災で最も多いのが建物火災です。これから火事やすくなる季節になりますので、火災をいち早く察知して逃げ遅れないようにするためにも、「住宅用火災警報器」の設置をお願いします。

地区別発生件数 昨年比較



事務局からのお知らせ

平成29年度 全国統一防火標語

**「火の用心
ことばを形に 習慣に」**

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」は全て詐欺!

暴力団関連 情報募集

福岡県警察では「暴力団の壊滅」を重点目標の一つとしており、随時暴力団関連情報を募集しています。
あなたの身の回りで暴力団関係者が出入りしていると疑われる場所や、暴力団関係者が関わっている疑いのある取り引きなど、思い当たる事がある方は**迷わず最寄の警察署、または110番へ通報してください。**

お問い合わせ 筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会事務局(筑紫野警察署) 929-0110 内線(620)
(春日警察署) 580-0110 内線(263)

ちくし
地区

安全安心

まちづくり通信



Vol.54

平成29年11月号

平成29年 筑紫地区安全安心まちづくり推進大会



表彰授賞式



「博多にわか」

10月17日、太宰府市の太宰府市総合体育館(とびうめアリーナ)で「筑紫地区安全安心まちづくり推進大会」を開催し、地域住民及び警察、消防、各自治体関係者、防犯協会等約700名が参加しました。
大会は全3部で構成され、第1部では推進協議会長の太宰府市長、春日警察署長が挨拶した後、防犯功労者(団体)に対する表彰授賞式、大会宣言がなされました。
第2部では、博多仁和加振興会による「博多にわか」が行われ、「ニセ電話詐欺」等のお題に応じた掛け合いが披露されました。
第3部では、県警音楽隊とカラーガードによる演奏・演技が行われ、会場は大いに盛り上がりました。本大会の開催により、今後も更なる「筑紫地区の安全安心まちづくり活動」の活性化が期待されます。



県警音楽隊とカラーガードによる演奏・演技

筑紫野市 イオンモール筑紫野において 性犯罪抑止キャンペーンを実施

8月21日、イオンモール筑紫野において筑紫野警察署と筑陽学園高等学校の女子生徒が協働して性犯罪抑止キャンペーンを実施しました。同キャンペーンでは、パンフレットの配布、性犯罪防止DVDの上映、防犯ブザーのデコレーション等、イベントブース毎に別れて、性犯罪防止に関することを学びました。親子連れや他校の女子生徒も飛び入り参加し、大盛況でした。キャンペーンに参加した女子生徒からは「パンフレットを配って防犯意識を持ちました。勉強になりました。」といった感想があげられました。



防犯ブザーのデコレーション



護身術訓練



筑紫野署員及び筑陽学園高等学校の生徒

大野城市 安全安心まちづくり推進大会開催



ニセ電話詐欺被害防止講話

7月26日、大野城市のまどかびあで、大野城市安全安心まちづくり推進大会が開催されました。
同大会では、第1部で感謝状の贈呈式やニセ電話詐欺被害防止講話、飲酒運転撲滅をテーマにした寸劇が行われました。
また、第2部では「笑顔は人と人の和をむすぶ」と題して「法蔵院」住職であり、保護司、福岡市人権啓発センター講師を務める「堤 大恵」氏による講演会が行われ、皆熱心に聞き入っていました。



寸劇(飲酒運転撲滅)

ATM利用者に対する 二セ電話詐欺被害防止キャンペーンの実施

年金支給日である10月13日に合わせて、福岡銀行太宰府支店等において二セ電話詐欺被害防止キャンペーンを実施しました。

同キャンペーンでは、筑紫野警察署、筑紫野・太宰府防犯協会、警察OBである警友会が協働で、「ストップ!二セ電話詐欺」と表記された通帳ケースやポケットティッシュ等の啓発物を配布するとともに、二セ電話詐欺への注意喚起を行いました。



福岡銀行太宰府支店

啓発物を受け取ったATM利用者からは「被害に遭わないように気をつけます。」等との声が上がりました。防犯意識の向上を図りました。



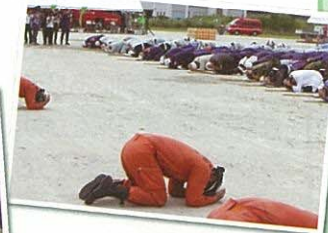
筑紫地区消防



9月1日(金)の「防災の日」に諸田多目的グラウンドで筑紫野市・太宰府市合同総合防災訓練が開催されました。防災訓練では、両市、警察、消防、市民や地域の団体などが協力して地震対策訓練、風水害対策訓練、火災防御訓練などを実施しました。

また、訓練の最後に弾道ミサイル発射に伴う避難訓練を実施し、取るべき行動などの確認を行いました。

今後も災害から市民を守る消防本部は、「災害のない、災害に強い『安全で安心なまちづくり』」に取り組んでいきます。



JR春日駅、西鉄春日原駅に防犯カメラ設置!

春日市は、女性や子どもを狙った犯罪を抑止するため、9月下旬にJR春日駅と西鉄春日原駅に防犯カメラ合計11台を設置しました。

防犯カメラは地域を見守る「人の目」を補うものであり、犯罪の抑止に高い効果が期待されます。

今後も「人の目」と「機械の目(防犯カメラ)」で安全で安心なまちづくりを推進していきます。



JR春日駅



西鉄春日原駅

高砂大学で二セ電話詐欺被害防止講話を開催



熱心な受講者

9月20日、那珂川町中央公民館で開催された高砂大学教養講座で、二セ電話詐欺被害防止講話を実施しました。

高砂大学では那珂川町在住の60歳以上の高齢者、約250名が受講しており、教養講座、移動教室、趣味講座等を全10回に分けて受講します。

今回は、二セ電話詐欺被害の現状と被害防止の注意点について学び、県下で発生した二セ電話詐欺被害の多さに、驚きの声が上がっていました。

参加者からは、「いつ電話がかかってきてもいいように、しっかり覚えておきます」という感想があげられました。



二セ電話詐欺被害防止講話

オレオレ詐欺にご注意



筑紫地区において、**息子や娘、孫を名乗り、お金を騙し取ろうとする「オレオレ詐欺」**が増加しています。

最近のオレオレ詐欺の特徴

- 息子や娘、孫を名乗る。
- 「風邪を引いた。」「病院でポリープが見つかった。」から声が違うと申し立てる。
- 「会社の金を使い込んだ。」「会社の書類等を盗まれた。」から金を用意してくれと申し立てる。
- 「飲み会で知り合った女性を妊娠させてしまった。」からお金が必要になったと申し立てる。
- 上司を語る者にお金を手渡すことになる。



家族に電話を掛けて確認しましょう